

LD-LPCI/TX2

クイックマニュアル

- ユーザ登録とサポートサービス
- pdf版ユーザーズマニュアルについて
- 安全にお使いいただくために
- 本製品の取り付けと接続方法
- Windows XPでのセットアップ
- Windows Meでのセットアップ
- Windows 98でのセットアップ

■ユーザ登録とサポートサービス

インターネットによるオンライン(<http://www.elecom-lanecd.com>)または付属のユーザ登録ハガキを使ってユーザ登録をしてください。製品が正常に動作しないときは、弊社ラード・サポートセンターにご連絡ください。故障時の修理については、pdf版ユーザーズマニュアルの「サポートサービスについて」をお読みください。

ラードサポートセンター

TEL : 03-3444-5571 FAX : 03-3444-8205

受付時間：月～金曜日 9:00～12:00 13:00～18:00

祝祭日、特定日を除く

■pdf版ユーザーズマニュアルについて

本製品にはこのクイックマニュアルのほか、付属のCD-ROM内にpdfファイルによる詳細なユーザーズマニュアルが添付されています。ユーザーズマニュアルのおもな内容は次のとおりです。

- ・注意事項、製品の特長、本製品の取り付け方法
- ・Windows XP/Me/98/2000での詳細なドライバのインストール方法
- ・Windows XP/Me/98/2000での一般的なネットワーク設定例
- ・トラブルシューティング

◆pdfファイルを見るために必要なもの

Adobe Acrobat Readerが必要です。お持ちでない場合は、付属CD-ROM内の「Acrobat」フォルダにある「AR500JPN.EXE」をダブルクリックしてインストールしてください。
※環境によっては「AR500JPN」とだけ表示されます。

◆ユーザーズマニュアルを見るには

pdf版ユーザーズマニュアルを見るには、「Manual」フォルダの「LD-LPCI.PDF」をダブルクリックしてください。

◆ユーザーズマニュアルを印刷するには

印刷しやすいようにA4サイズに2ページ単位で編集された印刷用ユーザーズマニュアルが添付されています。印刷用には「Manual」フォルダの「LD-LPCI_P.PDF」を使用してください。
※大きな文字で印刷したい場合は、通常版「LD-LPCI.PDF」を使用してください。

ロープロファイル対応PCIバス10/100Mbpsイーサネットボード
LD-LPCI/TX2クイックマニュアル
2001年11月21日 第2版 エレコム株式会社

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。



警告



本製品の取り付け、取りはすしのときは、必ずコンピュータ本体と周辺機器の電源を切り、電源プラグをACコンセントから抜いてからおこなってください。電源プラグを抜かずに作業をすると火災や感電、故障の原因になります。



小さな子供のいるそばで、取り付け取りはすしの作業をおこなわないでください。また、子供のそばに工具や部品を置かないようにしてください。けがや感電をしたり、部品を飲み込んだりする危険性があります。



本製品の取り付け、取りはすしのときは、必ずコンピュータ本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。



本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。



本製品を取り付けたコンピュータ本体から煙やへんな臭いがしたときは、直ちに電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



本製品を取り付けたコンピュータ本体に、水などの液体や異物が入った場合は、直ちに電源を切り、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。そのあと、ご購入店などにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電、故障の原因になります。



本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。



注意



コンピュータ本体のカバーや本製品の取り付け、取りはすしのときは慎重に作業をおこなってください。強いな着脱は、機器の故障や、けがの原因になります。



本製品の取り付け、取りはすしのときは、本製品に触れる前に金属性のもの(スチールデスク、ドアのノブなど)に手を触れて、静電気を除去してから作業をおこなってください。静電気は本製品の破損の原因になります。



本製品および本製品を取り付けたコンピュータ本体を次のようなところで使用しないでください。
・高温または多湿なところ、結露を起こすようなところ
・直射日光のあたるところ
・平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
・静電気の発生するところ、火気の周辺



長期間、本製品を取り付けたコンピュータ本体を使用しないときは、電源プラグを抜いておいてください。

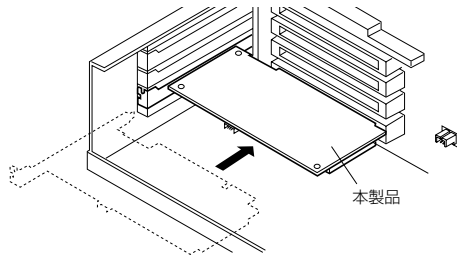
本製品は第二種情報装置(商工業地域で使用される情報装置)で、商工業地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)に準拠しています。したがって、住宅地またはその隣接した地域で使用する、ラジオ、テレビジョン受像機等に受信障害を与えることがあります。このマニュアルの説明に従って正しくお取り扱いください。

本製品の取り付けと接続

本製品をコンピュータ本体のロープロファイルPCIバスに取り付けます。詳しい取り付け方については、本製品に付属のCD-ROM内にあるpdf版ユーザーズマニュアル「本製品の取り付け」およびコンピュータ本体のマニュアルをお読みください。

- ・安全のためにコンピュータの電源はスイッチを切るだけでなく、電源コードをACコンセントから抜くようにしてください。
- ・本体カバーを開けますので、感電やコンピュータ内部のショートには十分注意してください。
- ・本製品はスロット対して均一にしっかりと差し込んでください。また、必ずネジでコンピュータ本体に固定してください。

4 スロットカバーをはずしたPCIバススロットに、本製品をしっかりと差し込みます。



- ・ゆがみがないように、ゆっくりとスロットの奥まで均一に差し込みます。
- ・上図は標準PCIバススロットに取り付ける場合の例です。ロープロファイルPCIバススロットの場合も同様に取り付けてください。

5 手順 3 ではずしたネジで本製品を固定します。

6 HUBなどに接続されたネットワークケーブルを本製品のRJ45ポートに差し込みます。
・カチッと音がするまでコネクタを差し込んでください。

このあとは、本製品を取り付けたコンピュータが使用しているOSに合わせてドライバをインストールしてください。

Windows XPでのセットアップ

Windows XPでは、本製品をのコンピュータに取り付けると、ドライバが自動的にインストールされます。特に操作は必要ありません。画面の右下にドライバがインストールされたことを知らせるメッセージが表示されます。

Windows Meでのセットアップ

本製品をWindows Meで使用できるようにドライバをインストールします。セットアップの前にコンピュータ本体のPCIバスに本製品を取り付けておきます。

1 コンピュータ本体の電源を入れて、Windows Meを起動します。

2 しばらくすると、新しいハードウェアが見つかったことを知らせるメッセージが表示されます。「ドライバの場所を指定する」を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。



この画面の時点では、このアダプタ名が表示されても問題ありません。

1 ここを選択

2 クリック

3 本製品に付属のCD-ROMディスクをCD-ROMドライブに入れます。

4 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」で「リムーバブルメディア」を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。



1 ここを選択

2 クリック

5 「更新したソフトウェア」に「Lanecd LD-LPCI/TX PCI Fast Ethernet Adapter」と表示されますので、そのまま **次へ** ボタンをクリックします。



表示されているドライバ名が異なる場合は、**戻る** ボタンで手順 2 まで戻り、操作をやり直してください。

クリック

Windows Meでのセットアップ

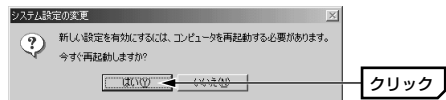
- 6** ドライバのある場所が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。



- 7** インストールが完了したことを知らせるメッセージが表示されますので、**完了** ボタンをクリックします。

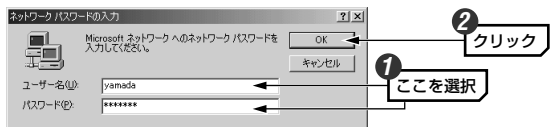


- 8** コンピュータを再起動するようにメッセージが表示されますので、**はい** ボタンをクリックします。



- ・ CD-ROMドライブがCD-ROMを取り出し、大切に保管してください。

- 9** 再起動すると、ネットワークへのログオン画面が表示されます。



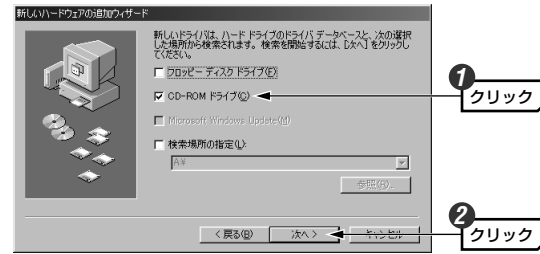
- ・ [ユーザー名]は必ず入力します。
- ・ 必要であれば[パスワード]を入力します。パスワードは忘れないようにしてください。

これでWindows Meへの本製品の導入は完了です。このあと、お使いになるネットワーク環境に合わせて、ネットワークの設定を追加および変更してください。

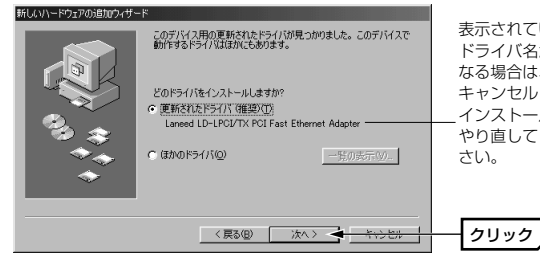
pdf版ユーザーズマニュアルでWindows Me/98のピア・ツー・ピアでの設定例を説明していますので参考にしてください。

Windows 98でのセットアップ

- 5** 「CD-ROMドライブ」を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。



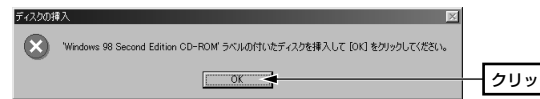
- 6** 「更新されたドライバ」に「Laneed LD-LPCI/TX PCI Fast Ethernet Adapter」と表示されますので、そのまま**次へ** ボタンをクリックします。



- 7** ドライバのある場所が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。



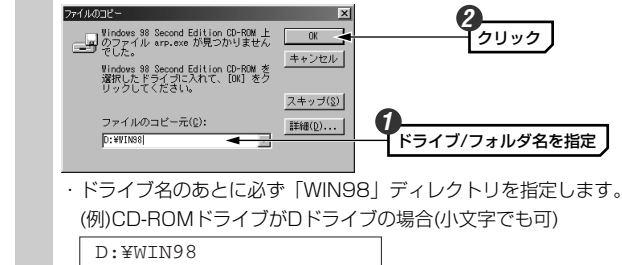
- 8** お使いの環境によっては、Windows 98のCD-ROMを挿入するようにメッセージが表示されます。



※ご使用の環境によってはWindows 98の場合もあります。

- ・ Windows 98 SECOND EDITION(またはWindows 98)のCD-ROMディスクをCD-ROMドライブに挿入し、**OK** ボタンをクリックします。

- 次のような画面が表示された場合はCD-ROMを入れたドライブの「WIN98」フォルダを指定し、**OK** ボタンをクリックします。

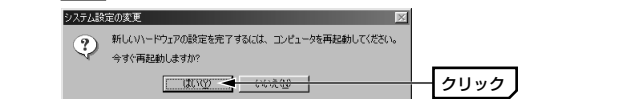


- すでにインストールされているファイルのほうが新しい場合、そのファイルを上書きするか確認のメッセージが表示されます。この場合は、日付の新しいファイルをそのまま使用するようにしてください。

- 9** インストールが完了したことを知らせるメッセージが表示されますので、**完了** ボタンをクリックします。



- 10** コンピュータを再起動するようにメッセージが表示されますので、**はい** ボタンをクリックします。



- ・ CD-ROMドライブからCD-ROMを取り出し、大切に保管してください。

- 11** 再起動すると、ネットワークへのログオン画面が表示されます。ユーザー名、パスワードを入力し、**OK** ボタンをクリックします。



- ・ [ユーザー名]は必ず入力します。
- ・ 必要であれば[パスワード]を入力します。パスワードは忘れないようにしてください。

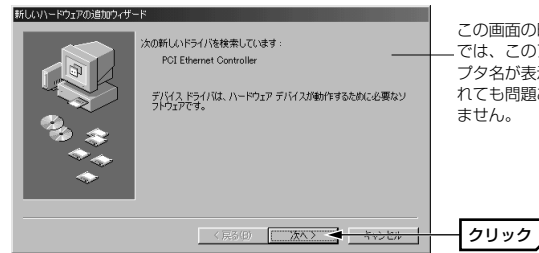
これでWindows 98への本製品の導入は完了です。このあと、お使いになるネットワーク環境に合わせて、ネットワークの設定を追加および変更してください。

pdf版ユーザーズマニュアルでWindows Me/98のピア・ツー・ピアでの設定例を説明していますので参考にしてください。

本製品をWindows 98で使用できるようにドライバをインストールします。セットアップの前にコンピュータ本体のPCIバスに本製品を取り付けておきます。

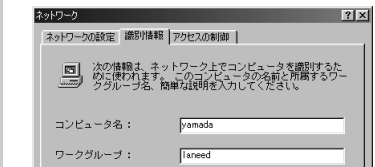
- 1** コンピュータ本体の電源を入れて、Windows 98を起動します。

- 2** しばらくすると、ドライバを検索する画面が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。



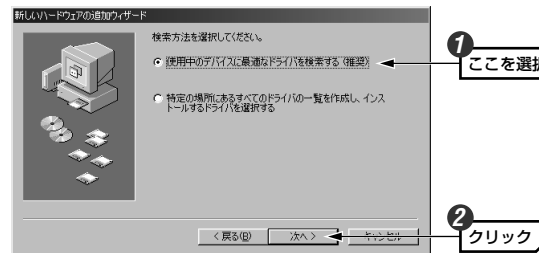
- ・ 検索方法を選択する画面が表示されます。

- MEMO コンピュータ名、ワークグループ名の入力を促されたとき
- ①[コンピュータ名]の入力を促すメッセージが表示されますので**OK** ボタンをクリックします。
 - ②【識別情報】タブで[コンピュータ名]と[ワークグループ]を入力してください。入力が終われば**OK** ボタンをクリックします。



コンピュータ名	インストール中のコンピュータに与える名称を設定します。一般的には、個人単位で使うコンピュータならユーザの名前、部署単位で使うコンピュータなら部署名などを入力します。
ワークグループ	インストール中のコンピュータが接続されるネットワークのグループ名をつけます。同一ネットワーク上のコンピュータのワークグループ名はすべて同じにする必要があります。

- 3** 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する」を選択し、**次へ** ボタンをクリックします。



- 4** 本製品に付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。